

尋常小學書方手本 第四學年用上種

K13072
2.2
4上

K130.721

2.2

4上

第二種

第四學年用上乙種

尋常小學書方手本

文部省



楠木正成。正行。

第一卷四上

祖先。國家。忠孝。

第一卷四上

吉野皇居天顏。

第一尋四上

朝敵進退戰死。

第一尋四上

四

この度こそは大事の軍。生きては家にかへらぬかくご。父のことはを耳にとめて。臣子の道をふみなたがへそ。

五

第三尋四上

第三尋四上

世の中いかになり行くとしても。父が日ごろの心をつぎてのこる家の子一つにあつめ。ふたびあげよ菊水のはた。

六

苗木種物農具。

第三尋四上

鋤馬鋤草刈鎌。

第三尋四上

商業現金受取。

九

第三卷四上

卸賣問屋仲買。

十

第三卷四上

新豆が出来ましたから少しばかり
次郎に持たせてさし上げますおぢ
いさんやおばあさんにお上げ下さ

十一

第三巻四七上

いもし御口に合つたらいつでもさ
し上げますから御急んりよなくお
つしやつて下さい

第三巻四七上

十二

飯田。遠藤。高橋。

十三

第三尋四乙上

江島。草間。桑原。

十四

第一尋四乙上

武士の妻夫の

十五

第二尋四上

大事名馬出世。

十六

第二尋四上

菊。桐。梅。松。櫻。九。

十七

第三卷四上

曜。星。紋。所。數。々。

十八

第三卷四上

印紙葉書切手。

十九

第二尋四上

郵便小包配達。

二十

第二尋四上

宮城銅像電車。

二十一

第三尋四上

動物園博物館。

二十二

第三尋四上

ならばすげがさ涼しいこゑで
うたひながらにうゑ行く早苗。
ながい夏の日いつしか暮れて

うゑる手先に月かけ動く。
かへる道々後見かへれば
葉末々々に夜つゆが光る。

便利都合。差障。

自由勝手。通用。

波。淺。深。浮。沈。渡。

二十七

第三卷四上

汁。酒。湯。洗。浴。活。

二十八

農ハ國ノ本。マカ又
種ハ生エヌ。チリモ
積レバ山トナル。

雨だれ石をうがつ。人のふ
り見て我がふり直せ。井の
中のかはづ大海を知らず。

船長乘組遠洋。

三十一

第三尋四上

航海燈臺暴風。

三十二

第三尋四上

軍神廣瀨中佐。

福井丸肉一片。

K130J21-2.2-45

大大大大
正正正正
三三三三
年年年年
十十十十
二一一一
月月月月



著
作
權
所
有

廿廿十
三三一七
日日日日
翻翻發印
刻刻發印
行刷行刷

大正三年十一月廿四日
文
部
省
檢
查
濟

發
賣
所

東京市日本橋區新地十六番地
右

第二種尋常小學書
手本第四學年用上乙種

定價金參錢

文
部
省
玉
木
本
部
三
郎

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
東
京
書
籍
株
式
會
社

東京市日本橋區通一丁目十九番地
大
倉
印
刷
所

東京市京橋區新榮町五丁目七番地
大
倉
印
刷
所

國
定
教
科
書
共
同
販
賣
所

